

Forest Good2019 間伐・間伐材利用コンクール

製品づくり・利用部門 **審査委員奨励賞**

歌一洋建築研究所

製品・取組等の名称	ヘンロ小屋 56号 室戸世界ジオパーク
製品等の概要・特徴	四国八十八ヶ所寺院を巡拝するおへんろさんが、休憩・仮眠する小屋をボランティアで造っている。56棟目の小屋。全て地域の木材を使っている。
製品開発のきっかけ、取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支えあいの精神を持つ遍路文化の継承・広がり願って。 ・ その手段としてお遍路さんを支える「お接待」という行為のひとつとしての小屋造り。 ・ 自然木の良さをアピールし、山林育成を助長。
先進性・独創性 ・ 技術合理性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 56棟の小屋は地域の文化、産業、観光他の特性を活かし、物語を作り、設計している。 ・ これは室戸ジオパークの敷地内にあり、室戸の地形、風土から個性的構造法・デザインとなっている。 ・ 職人でなくても、容易に安価で早く作ることができる。
社会生活への貢献性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の人達が無償の行為で造ることによって、住民のつながりが生まれ、また強くなりそして元気になっている。 ・ 小屋を基におへんろさんを「お接待する会」「小屋を守る会」他も出来、活動している。 ・ 住民とおへんろさんの、住民間の触れ合いの場としても利用されている。
材料の地域性、有効利用の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地産地創 ・ 四国には山林多く、豊富な木材(杉・桧)を利用することによって木の良さを再認識される。 ・ すべての小屋は地域の木材(間伐材)を利用。
普及の可能性・普及啓発の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 間伐材の汎用の可能性を広げ、イメージアップに繋がる。 ・ 木材での構法は、自然の摂理に合った空間の構成が可能。 ・ また建築だけでなく、家具・遊具・オブジェ・フォーリー他利用できる。
製品・取組等の写真・図表等	 <p style="text-align: center;">風が流れ 光がたわむれ太平洋を一望でき 元気をもたらす心地よい空間</p>
連絡先等	(住所) 〒542-0081 大阪市中央区博労町1-7-11 空の箱3F (担当部署等) (電話番号等) TEL:06-6264-2150 FAX:06-6264-2160 (URL) http://www.uta.rgr.jp